

堺市 × トヨタ自動車 ドライブレコーダー映像を消防活動に活用する 共同実証実験の結果を公表します

堺市とトヨタ自動車株式会社（以下、トヨタ）は、119番通報だけでは現場状況が分かりにくい火災や交通事故等の緊急を要する事案に対して、現場付近を走行する車両のドライブレコーダーの映像を閲覧し、消防活動に活用する共同実証実験を実施しています。

この度、共同実証実験の評価を実施し、トヨタが開発した「選択した車両のドライブレコーダーの映像を閲覧できるシステム」（以下、「システム」）で閲覧した映像は、迅速かつ適切な消防部隊の投入や経路選定に繋がるなど消防活動に有益な情報で、市民の安全安心を守る有効なシステムであることが確認できました。

今回の実証実験の結果を踏まえ、本格導入をめざし、引き続き取組を進めます。

1 共同実証実験の実施期間

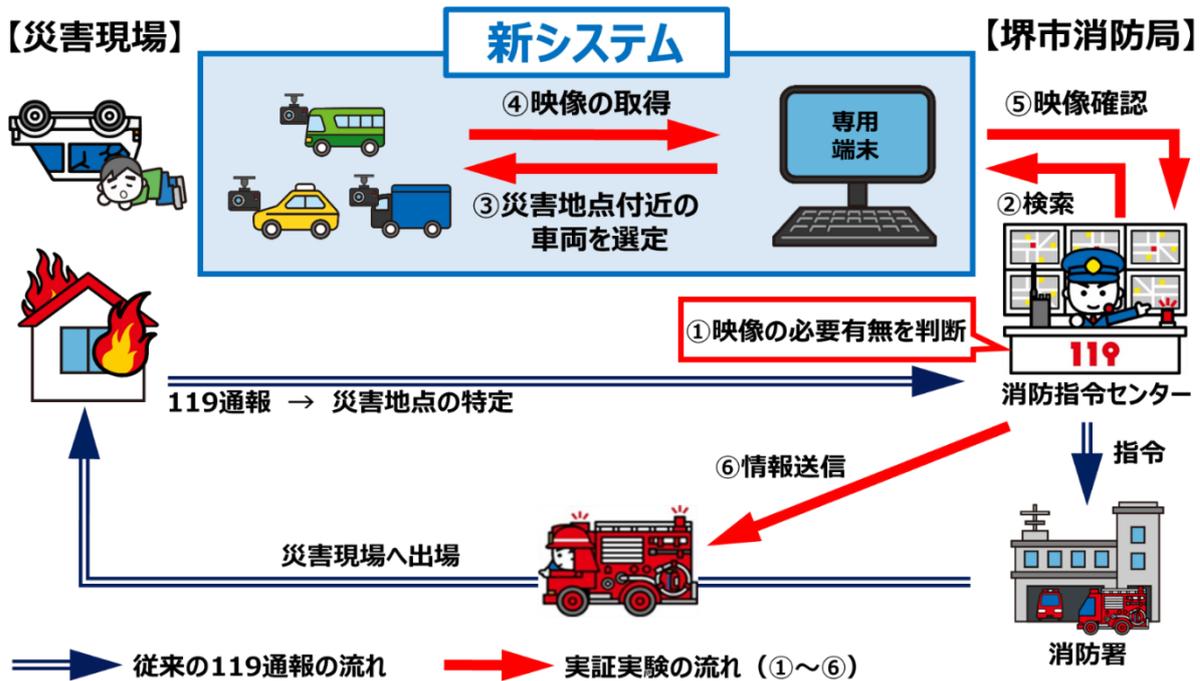
令和5年10月25日～令和7年3月31日

2 参加車両数、協力企業等

協力企業※	所在地	参加車両等
(株)JVCケンウッド	神奈川県横浜市	ドライブレコーダーの提供
南海バス(株)	堺市堺区竜神橋町	バス
東京・日本交通(株)	大阪市福島区	タクシー
(株)セカンド	和泉市箕形町	トラック
泉海商運(株)	和泉市平井町	トラック
(株)物流システム	堺市美原区木材通	トラック
(株)3D	堺市中区小阪	トラック
サザントランスポートサービス(株)	堺市堺区神南辺町	トラック
近畿石油輸送(株)大阪支店	堺市西区築港新町	タンクローリー
丸高運送(株)	堺市東区日置荘北町	タンクローリー
トヨタ南海グループ	堺市西区浜寺諏訪森町西	社用車

※トヨタが実証実験のために準備したドラレコ約400台をベースに、稼働率の高い働く車（バス・タクシー、運送業）を保有し、かつ本システムの専用ドライブレコーダーを装着して走行する本取組に同意いただいた企業。

3 システムのイメージ



- ① 消防指令センターのオペレーターが現場の映像を必要とする事案かどうか 119 通報から判断
- ② ①で必要と判断した場合、システムにて事案発生地点を検索
- ③ ドライブレコーダー装着車両の GPS 情報を利用し、災害地点付近を走行する車両を選定
- ④ 対象車両のドライブレコーダー映像を取得
- ⑤ 消防指令センターでドライブレコーダー映像を確認
- ⑥ 出場途上の消防隊・救急隊に情報を送信

4 定量評価

(1) 集計期間：令和5年12月1日～令和6年8月31日

	件数	割合
救急（交通事故関係）	2,600	-
システム使用	493	19%
映像取得	194	39%
現場到着前に映像取得	157	81%
役に立った	130	83%

(2) 堺市による評価

- ・119 番通報を受けた消防指令センターのオペレーターが、通報内容から映像を必要と判断した場合にシステムを使用し、その際に現場の映像が映っていたのは 4 割程度（※）でした。映像を取得できる車両台数が増えれば、その割合は更に増えてくると考えられます。

※システムの操作性向上により映像取得率が共同実証開始時から上昇しました。（20%→39%）

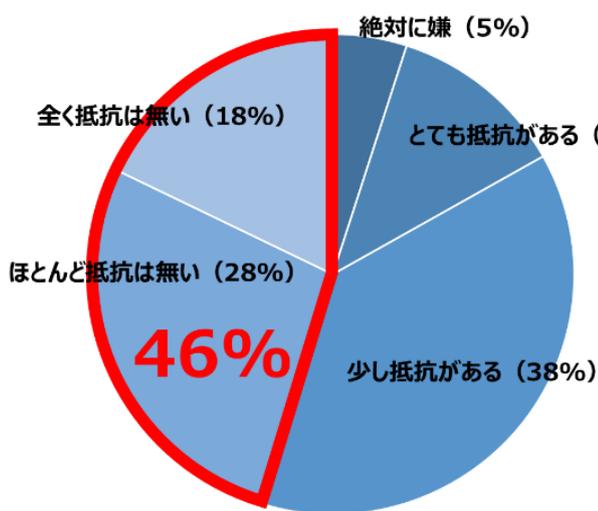
- ・今後ドラレコ設置台数の増加を図ることで、消防活動への有益性も更に高まるものと評価します。

5 共同実証実験中の主な奏功事例

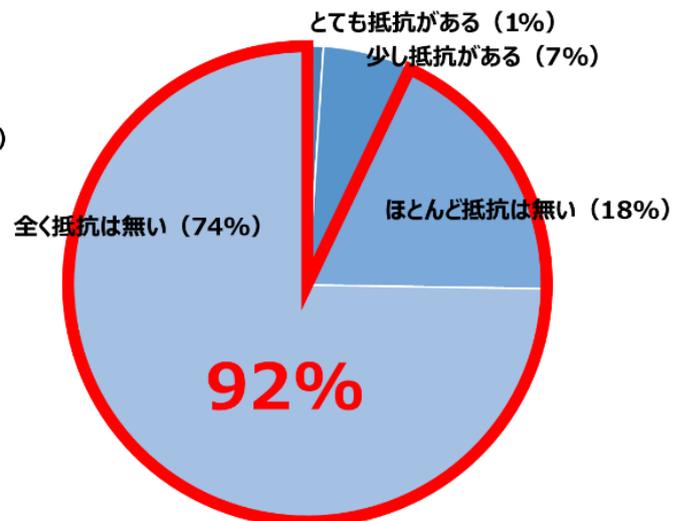
適正な部隊の投入及び傷病者の安全確保	
事例①	高速道路上での多重交通事故において、反対車線からのアプローチを考慮したが、ドライブレコーダー（以下、ドラレコ）の映像から順行車線の通行可能が確認でき、二次災害のリスク軽減と過剰な部隊投入の防止に繋がった。
事例②	重症者が発生した交通事故において、ドラレコの映像から事故の程度を把握することができ、ドクターカーを即座に要請し、医師による医療行為を 15 分早めることに繋がった。
適正な部隊の投入及び現場到着時間の短縮	
事例③	幹線道路の交差点での乗用車 2 台の交通事故において、ドラレコの映像から現場活動の危険性を把握することができ、支援隊として消防隊を同時に出場させ、二次災害防止や現場到着時間の短縮に繋がった。

6 トヨタが堺市民を対象に実施した調査結果

事業目的・内容が社会（市民）に受け入れられるのかを確認するため、トヨタが堺市民を対象にアンケート及びヒアリング調査を実施した結果、ドラレコ映像の利用目的や使われ方、プライバシーの考え方、個人情報の取扱い方を伝えた場合、9 割以上の方が「全く抵抗はない」「ほとんど抵抗はない」と回答がありました。



<利用目的を明確にしない場合>



<利用目的、プライバシーの考え方、個人情報の取扱い方を伝えた場合>

問い合わせ先	担 当 課：消防局 警防部 通信指令課
	電 話：072-238-6053
	ファックス：072-223-6938